様　式　１

**町田市医療・介護・福祉研究大会「アクティブ福祉 in 町田’２５」**

**実　践　・　研　究　発　表　申　込　書**

**※２０２５年７月２２日（火）までにお申込み下さい**

申し込みＥメール先：　Ｅ－メール：　info@machida-kjkc.jp

必ず、件名には「アクティブ福祉in町田´２５発表申込書」とお書き下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| **発表テーマ****（主題・副題）** | **主題**副題　～　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　～ |
| **発表内容****（概要をまとめて****ください。）** |  |
| **部　門****番号を○で囲んでください** | １．**施設**　２．**在宅**　３．**地域包括ケア**（発表者が事業所や関係団体の職員等）４**．市民活動**（発表者が地域活動団体や市民等） |
| （ふりがな）**発表者氏名** |  |
| **発表者所属** |  | **職　種** |  |
| **施設種別****番号を○で囲んで****ください** | 1. 訪問型サービス　　２．通所型サービス　　３．入所型サービス

４．医療系サービス　　　５．地域活動団体６．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **法人名** |  |
| **施設・事業所名** |  |
| **住　所** | 〒　　　－　　　　 |
| **T E L** |  | **F A X** |  |
| **E-mailアドレス****(必須)** | 　　　　　　　　　　　　　　　　＠ |
| 発表希望時間帯ご希望の発表時間帯がございましたら、ご記入ください。なお、ご希望に添えない場合もございますので、その際はご相談させていただきます。　　[　　　　　　　　　　　　]～時頃を希望する　　[　　　]どの時間帯でも可能 |
| その他・通信欄 |

抄録データ送付　2025年8月12日(火)迄　E-mail：info@machida-kjkc.jp　　　　　　　　　　　　　　様　式　２

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | 主題：（必須）発表の主旨が伝わる題名をつけて下さい。  |
|  |
|  | 副題：（必須）主題を補足する意味合いでお考え下さい。 |
|  |
| 部　　門　：　　□施設　　　□在宅　　　□地域包括ケア　　　□市民活動 |
| 事業所種別・名称 | （必須） |
| 発表者：（必須）代表者１名 | アドバイザー：（任意）氏名 |
| 共同者：（任意）氏名 |
| 電　話：（必須） | e-mail：(任意) |
| ＦＡＸ：（必須） | ＵＲＬ：（任意） |
| 今回の発表の事業所やサービスの紹介 | （必須）所在地、施設概要実サービスに関する説明等を記入してください。  |

|  |  |
| --- | --- |
| 《１．研究前の状況と課題》（必須）問題提起の部分です。この部分には、なぜこの研究をすることになったのか、その時の状況や、きっかけとなった出来事等を具体的に記入してください。具体的に記入することで、聴者の興味を引き、聴者が自身と比較して共感を得ることができます。非常に重要な部分です。《２．研究の目標と期待する成果・目的》（必須）研究を始めるにあたって、当初の目標設定の部分です。研究前と比較して、どのように状況が変化、改善して欲しいと考えたのか、または、研究の成果として期待したこと等を具体的に記入してください。仮説と捉えても構いません。《３．具体的な取り組みの内容》（必須）取り組んだ内容と経過を具体的にする部分です。記入方法に指定はありませんが、課題・項目別、時系列での記入や、このほか次の点を入れるとわかりやすくなると思われます。・対象者（全体に対する対象者の割合）・取り組みの具体的な手法・取り組み時間や期間、手順・取り組んだ職員数や構成、部署間の連携・必要な道具や費用・取り組みへの施設のバックアップ体制・活動の成果を出すポイントになった点 | 《４．取り組みの結果と考察》（必須）左記に取り組んだことで得られた具体的な結果と、その評価を記入する部分です。数値化できるものは極力、具体的な数値を記入してください。また、ご利用者の反応や他者からの評価等も積極的に記入してください。《５．まとめ、結論》（必須）研究や取り組みのまとめを記入してください。また、振り返りとともに、今後の展望など発展的な考察を記入するとよいでしょう。《６．倫理的配慮に関する事項》（必須）本大会において研究発表を行う際には「倫理的配慮」に基づくこと、つまり人権尊重や個人情報保護、著作権等への配慮が求められます。研究発表における倫理的配慮を明らかにするため、抄録内において下記の例を参考に、倫理的配慮に関する一文を記述してください。※例）なお、本研究発表を行うにあたり、ご本人(ご家族)に口頭にて確認をし、本研究発表以外では使用しないこと、それにより不利益を被ることはないことを説明し、回答をもって同意を得たこととした。《７．参考文献》引用文献や参考文献がある場合は、著書や論文名などを正確に記入してください。例：著者名（出版年）タイトル　発行 |

抄録のフォント・文字の大きさ（ポイント変更）・余白の変更は行わないでください。